



ウクライナ支援のために販売するマスクと缶バッジ  
＝霧島市隼人町見次

## 手作りマスク ウクライナへ

霧島・就労支援事業所

霧島市隼人町見次の就労継続支援B型事業所「eワーカーズ」が、ロシアの侵攻を受けるウクライナの人々を助けようと、手作りマスクと缶バッジを販売している。収益は関係者を通じて、現地の障害者や高齢者支援に使われる。

ウクライナ国旗や民族衣装と、ローカルヒーロー「じやんけんマン」をあしらった。ウレタンマスク（1枚税込千円）は白黒でそれぞれ4種類、缶バッジ（同600円）は5種類。5月から利用者12人で手作りして

いる。価格の約半分が寄付に充てられる。

事業所や鹿児島市新屋敷町の県住宅供給公社ビル1階「かごしまバリアフリーツアーセンター」で買えるほか、郵送も受け付ける。管理者の鈴木大介さん(49)は「障害などによって自力で避難できない人がたくさんいる。困っている人の助けに少しでもなれたら」と話した。eワーカーズ110995(73) 3669。

(菅雄祐)